

福井の雇用確保と産業振興

ヘルス県

～3,000億円市場への挑戦～

男祭り

NO WOMAN - MY LIFE

行政経営戦略研修 E班 H28.9.5

福井県

総合政策部	政策推進課	中嶋 孝
土木部	政策推進G	細川貴史
農林水産部	丹南農林	笠松 諭
鯖江市	税務課	辻岡秀祥
越前市	農政課	山本隆史

目次

- 1. 要約P. 3
- 2. 現状分析P. 4
- 3. 課題分析P. 15
- 4. 政策提案P. 18

1. 要 約

目標

県内のヘルスケア産業分野の市場規模
H32 3,000億円 (H25 1,650億円)

現状分析

- ①ヘルスケア産業はこれから伸びていく分野である
 - ②少子高齢化社会では健康が重要になってくる
 - ③県内の若者・働き世代に不健康要素が多い
- 理念：県民すべてが健康な県「**ヘルス県**」を目指す

課題分析

課題分析から
「**運動・食事・メンタルヘルス・モチベーション**」を考える
みんなを元気にする「**心・技・体**」の政策を提案

政策

心：メンタルヘルス、モチベーション
技：技術、資源活用
体：食事、運動

2. 現状分析 ①ヘルスケア産業とは

ヘルスケア産業には様々な製品・サービスがある

医療、介護・福祉関連の製品、サービスや、健常者の健康の維持・増進を目的とし
製品、サービスの総称

(ヘルスケア産業の分類)

健康維持・増進・強化			病気予防	治療 (代替医療)
リラクゼーション	運動	食事		
癒しグッズ リラクゼーション・ヒーリング機器 ヨガ・ピラティス 他	フィットネス機器 健康管理機器 運動関連DVD フィットネスクラブ 他	特保 栄養機能食品 ダイエット食品 有機レストラン 他	伝承医学 健康診断 健康管理機器 カウンセリング 他	漢方薬 健康食品 大衆薬 鍼・灸 他

2. 現状分析 ②国の動向

国もヘルスケア産業への取組みを始めている

経済産業省

- ①健康寿命延伸産業推進事業
(次世代ヘルスケア産業協議会) H25.12~
- ②健康経営事業(企業向け) H26.6~
- ③地域ヘルスケア産業振興事業(自治体、企業向け)
地域版「次世代ヘルスケア産業協議会」 H26.9~

内閣府

- ①地方創成事業 H26.9~

消費者庁

- ①機能性表示制度 H27.4~

国内市場予測

H25 16兆円

H32 26兆円

7年間で**1.6倍に成長**する予測

2. 現状分析 ③県の動向

県における施策は、限定的で今後、**将来性あり**

○福井県が進めているヘルスケア産業

(福井経済新戦略(改訂)より抜粋)

①医療産業への参入促進

既存の技術を活用した医療機器開発

②眼鏡産業

医療やウェアラブル、アクセサリなど新分野への進出を支援

2. 現状分析 ④SWOT分析

福井県の産業についてSWOT分析を実施し、ヘルスケア産業につながるキーワードを抽出

ヘルスケア産業関連	メリット	デメリット
内部環境 (福井県)	強み ①ものづくり(繊維・眼鏡) ②観光(恐竜、永平寺、東尋坊) ③自然豊か(県土の74%が森林)	弱み ①部品産業が多く、製品が少ない ②大企業数が少ない(全国26位) ③開業率低い(全国41位) ④スポーツ関連産業額(北陸最下位)
外部環境 (全国)	機会、好機 ①健康経営 ②健康ブーム ③東京オリンピック ④IT(ビックデータ、通販、アプリ)	脅威 ①少子高齢化、医療費増 ②日本の人口減 ③都市部への人口集中(3大都市) →県外進学者(高卒の約66%)

2. 現状分析 ⑤健康とは

健康とは、

肉体的、精神的ならびに社会的に

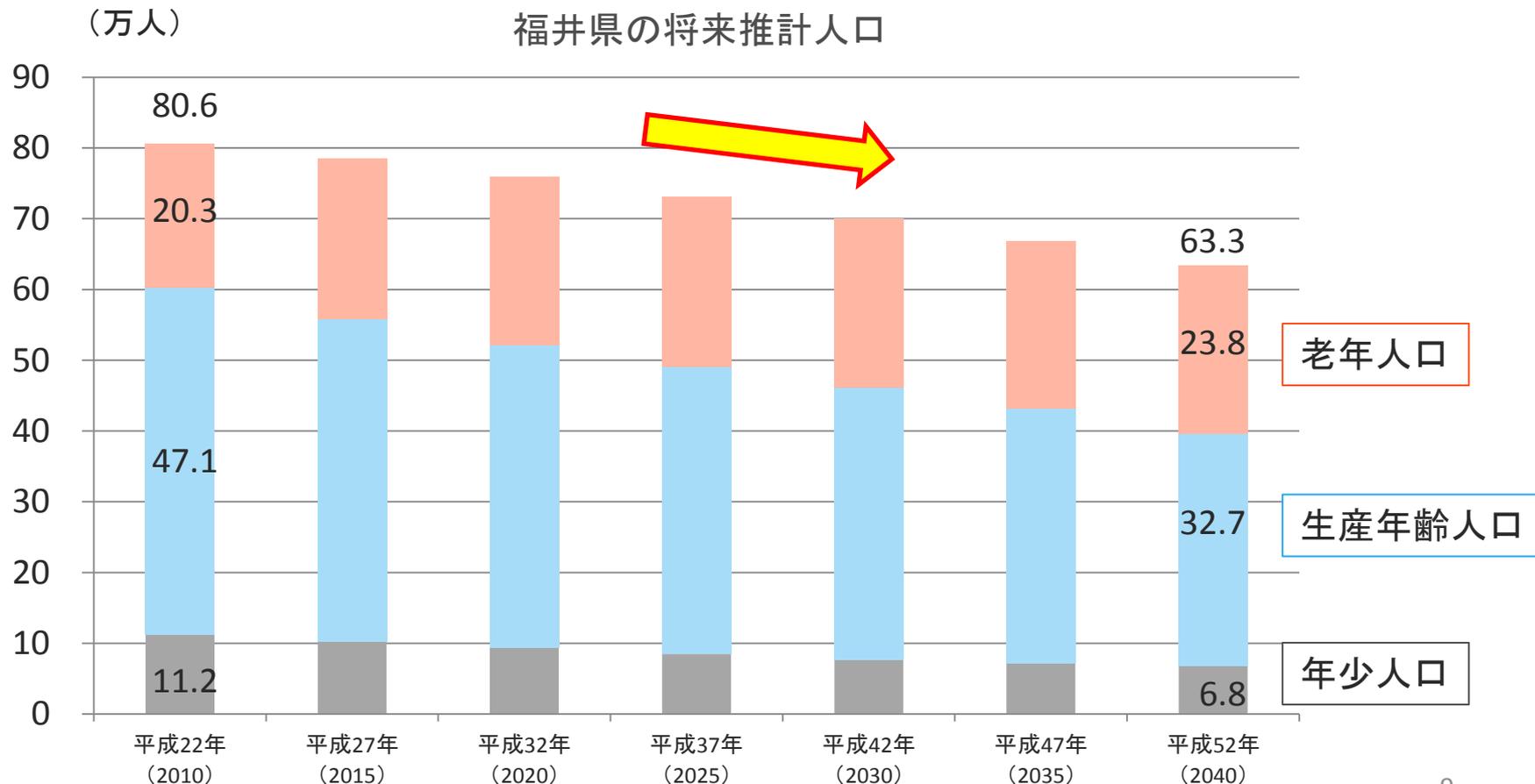
完全に快適な状態

(WHO憲章)

健康長寿な福井県の状況は・・・

2. 現状分析 ⑥福井県の人口予測

少子高齢化社会では健康が重要になってくる



2. 現状分析 ⑦福井県民の特徴

高齢者世代

健康長寿で元気な高齢者

【健康関連指標】※1

- 平均寿命 全国 男性**3**位 ,女性**7**位
- 健康寿命 全国 男性**3**位 ,女性**4**位
- 高齢者の元気生活率 全国**2**位
- 高齢者の就業割合 **13**位



2. 現状分析 ⑦福井県民の特徴

適切な生活習慣で優秀な体力だが、
近視や虫歯の課題をもつ子ども

子ども世代

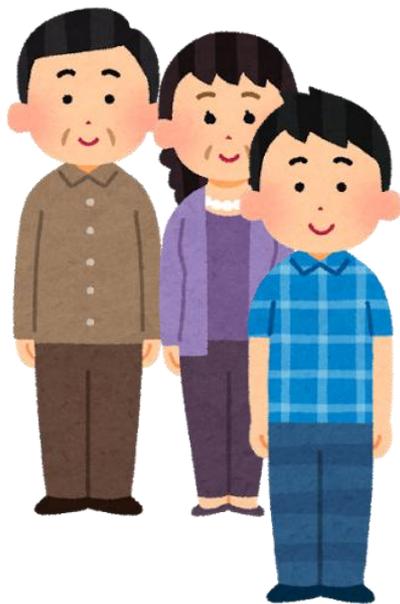
【健康関連指標】※1

- 子どもの体力 全国**1**位
- スポ少等の加入者 小学5年 **7割超**
- 朝食を食べる割合 **全国平均以上**
- 近視の割合 全国**40**位
- 虫歯 全国 小学生 **40**位 中学生 **36**位



2. 現状分析 ⑦福井県民の特徴

若者
働き世代



運動習慣がなく、メタボが増加中
精神疾患を抱える人も増加中の働き世代

【健康関連指標】※1

- メタボ該当者 男性18.7%(H18)→24.5%(H23)
女性10.3%(H18)→12.0%(H23)
- 運動習慣の割合・1日の歩数 全国平均以下
- 精神障害による障害者手帳所持者数※2
H19 2,511人 →H23 3,994人

※1 第3次元気な福井の健康づくり応援計画より抜粋

※2 第5次福井県障害者福祉計画

2. 現状分析 ⑧まとめ

現状分析

- ①ヘルスケア産業はこれから伸びていく分野である
- ②少子高齢化社会では『健康』が重要になってくる
- ③県内の世代別では、健康長寿の高齢者、体力日本一の子どもに対して、特に若者・働き世代に不健康要素が多い

理 念



ヘルスケア産業を活用して若者・働き世代を健康にし、
県民すべてが健康な県「ヘルス県」を目指す

2. 現状分析 ⑧まとめ

「ヘルス県」

が生み出す産業振興と雇用確保

- ①ヘルスケア産業の振興、新たな雇用創出
- ②健康寿命の延伸、元気な労働力の確保

目 標

H32 県内の市場規模 3,000億円

(H25 1,650億円に国の予測を上回る1.8倍を計上)

3. 課題分析 ①課題の抽出

若者・働き世代に不健康要素が多い原因は何か？

情報収集

- ①運動習慣の割合・1日の歩数 全国平均以下
- ②世帯当たり 惣菜消費金額 全国1位
- ③共働き率 全国2位
- ④世帯当たり自動車保有台数 全国1位
- ⑤特定健診受診率 全国23位
- ⑥野菜摂取量 20～30代 1日の目安(350g)に対して約250g
- ⑦精神障害による障害者手帳所持者数
H19 2,511人 →H23 3,994人

3. 課題分析 ②方針の決定

事実と仮説から戦略(政策)の方針を決定する

課題

<事実>

- (1)適切な運動をしていない(情報の①)
- (2)バランスのよい食事をしていない(情報の②、⑥)
- (3)適切な健診を受診していない(情報の⑤)
- (4)精神疾患を持つ人が増えている(情報の⑦)

<仮説>

- (5)時間がないからでは(情報の③)
- (6)健康に気を付けていないからでは(情報の①、②、④、⑤、⑥)

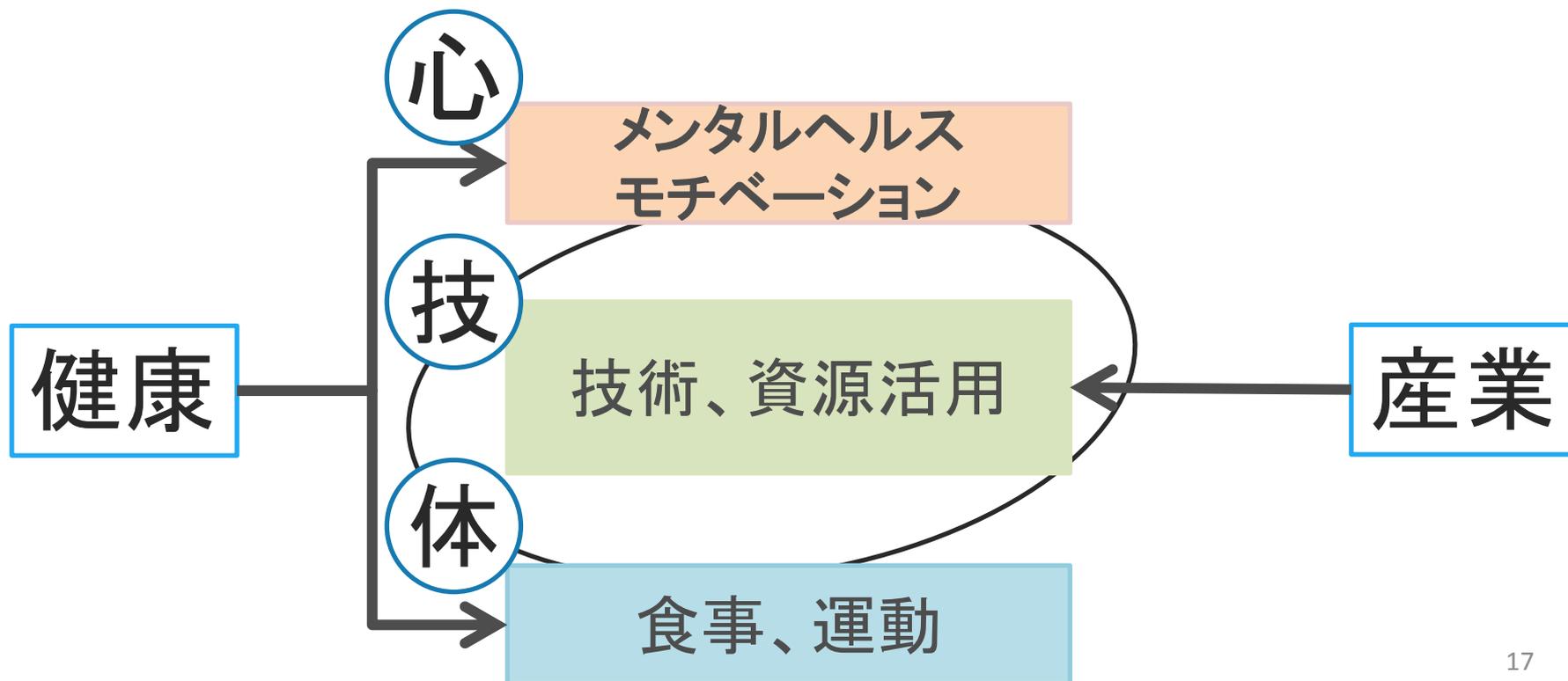
方針

「**運動・食事・メンタルヘルス・モチベーション**」を考える

3. 課題分析 ③まとめ

我々は、みんなを元気にする

「心・技・体」の政策を提案します



4. 政策提案

心：メンタルヘルス、モチベーション

- ①ヘルスツーリズムの振興（観光×健康ブーム）
- ②ストレス軽減ビジネスの創出（メンタルヘルス）

技：技術、資源活用

- ①ウェアラブル製品の開発（ものづくり×健康ブーム）
- ②ビッグデータを利用した健康づくり（ものづくり×IT）

体：食事、運動

- ①健康Uターンの促進（食事×県外進学者）
- ②運動機会の提供（運動×健康ブーム）

4. 政策提案(心-①)

ヘルスツーリズムの振興 【経済効果】50億円

旅行を通じて、科学的根拠に基づく健康増進・維持・回復・疾病予防を行う。

自然堪能型

心と体のお洗濯 “Oasis FUKUI”

特徴

- ①心と体を癒す旅
- ②自然を満喫できる内容
- ③特別感を味わえる演出

医療型

サポート付健診 “ママ健診ツアー”

特徴

- ①健診しやすい環境づくり
- ②健診に温泉をセット
- ③子どもの一時的預かりあり

4. 政策提案(心-①)

“Oasis FUKUI”

1泊2日 2万円 の県内旅行を提供(年間6コース)し、福井の資源を活かした旅行で心身のリフレッシュを図る。

モデルプラン「夏の池田プラン」



アスレッチ体験
(ヘルスコーチング)

天然のプラネタリウム



古民家旅館到着
(エステ・健康料理)



龍双ヶ滝で朝ヨガ



【行政の支援】施設整備への補助(補助率1/2、上限20万)

4. 政策提案(心-①)

“ママ健診ツアー”

若年層の健診習慣をつけるため、子育てで忙しいママたちに健診と息抜きの温泉をセットにした健診プランを提供する。

(被扶養者の特定健診受診率17.3%;全平均40.4%)

子育て等で忙しくて
受診する時間がない



温泉施設を
健診施設として利用



子どもは一時預かり
(有料:1,000円)



温泉
食事



健診料+2,000円

【行政の支援】医師・保育士の温泉への派遣

4. 政策提案(心-②)

ストレス軽減ビジネスの創出

“仮眠施設「極楽浄土」”【経済効果】2億円

疲労回復や仕事の能率アップに昼寝が効果的であり、ストレス軽減にもつながることから、良質な昼寝空間を提供する。



【行政の支援】 施設整備への補助(5万円×部屋数)

4. 政策提案(技-①)

ウェアラブル製品の開発支援

“「ヘルス県」産ウェアラブル製品 【経済効果】200億円

県内の繊維産業・眼鏡産業等の行うウェアラブル分野への進出・技術開発を支援し、とりわけ健康に役立つ製品を産み出す。

健康状態を把握する衣類



特徴

- ①着ている間は常時体温や脈拍を計測
- ②データはリアルタイムでアプリに蓄積
- ③高齢者の場合はデータを家族に自動的に転送することも可能にする

【行政の支援】 共同研究
設備投資や開発費用への補助(補助率1/5、上限10億)
大手アプリ会社とのマッチング

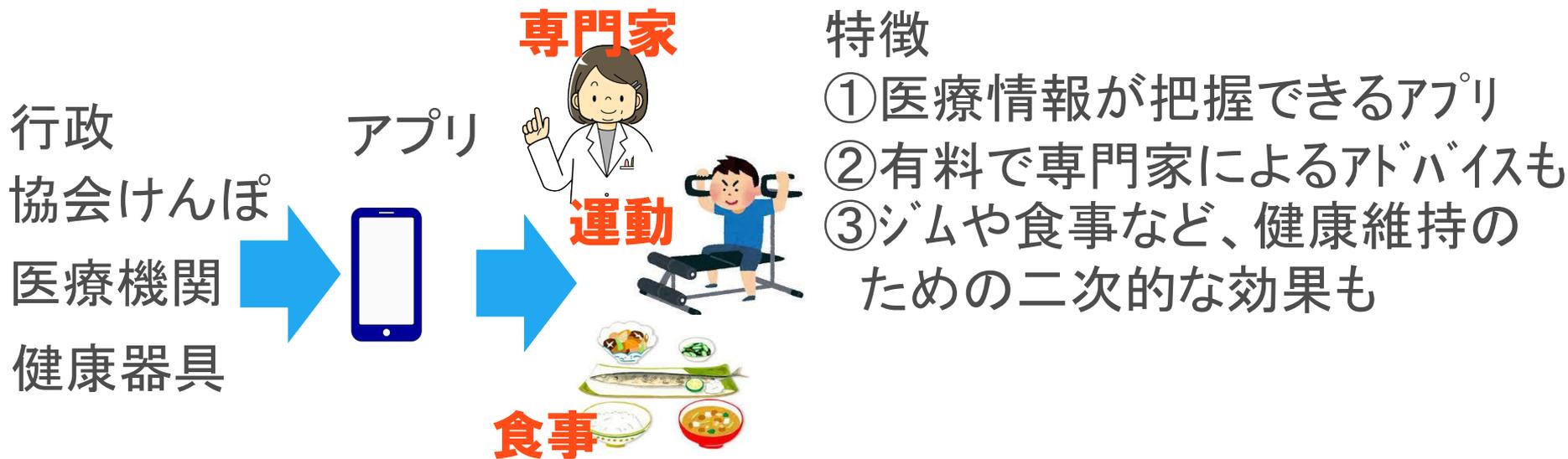
4. 政策提案(技-②)

ビッグデータの活用

“ヘルスアプリ”

【経済効果】170億円

これまでの健診や医療情報に加え、日常の健康状態をデータで一元化し、パーソナルデータとして個人が管理していくとともに、専門家による運動指導・栄養指導等に役立てる。



特徴

- ①医療情報が把握できるアプリ
- ②有料で専門家によるアドバイスも
- ③ジムや食事など、健康維持のための二次的な効果も

【行政の支援】 情報共有ネットワーク組織の構築
アプリ開発支援(補助率2/3、上限300万円)

H28.9.5現在

FUKUI Personal Health DATE

マイナンバー ○○○○○○○○○

氏名 福井太郎 性別 男

生年月日 平成元年1月1日(27歳)



運動状況



医療健診履歴



現在の健康状態



個人向け
健康アドバイス
(有料)

推定寿命 49歳 (福井県 平均寿命 80.47歳)

累計医療費 3,560,000円 (将来見込医療費 8,580,000円)

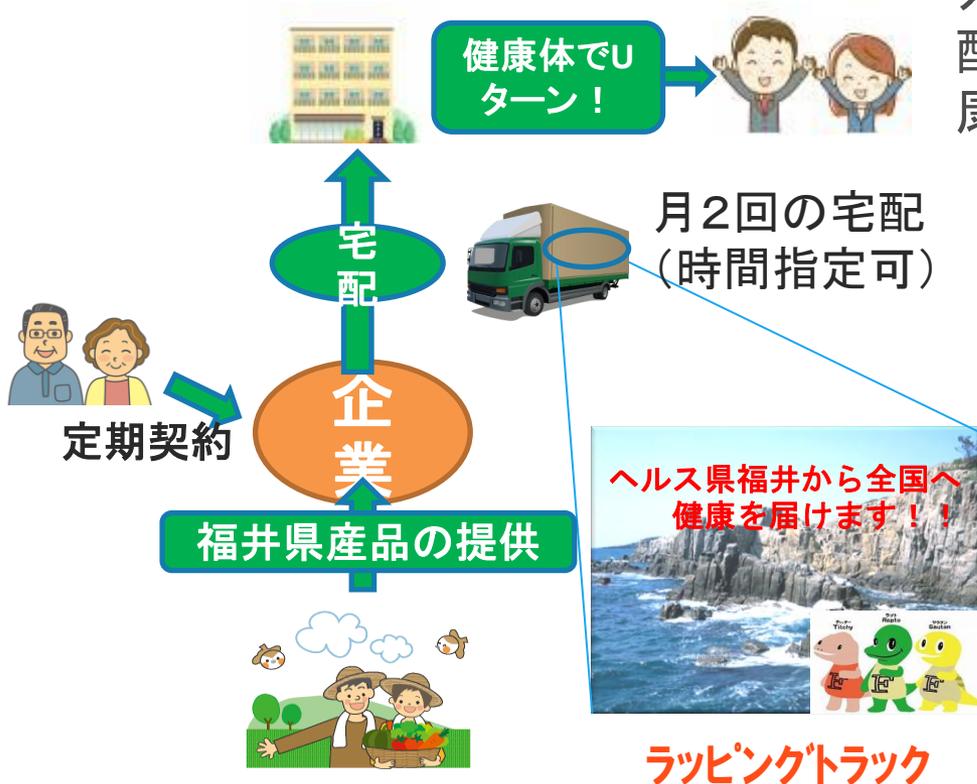
健康県民ランキング 156,000位

4. 政策提案(体-①)

健康Uターンの促進

“福井の食で健康Uターン”【経済効果】3億円

県外大学生に対し、福井県産品を定期宅配し、食の大切さと郷土愛を意識させ、健康体で福井にUターンしてもらう



特徴

- ①加工段階に応じた料金設定
(朝食型・夕食型等多様な設定)
- ②安心安全な福井県産食品の配達
(食材リストにQRコード 流通確認)
- ③家庭の味もレシピに
(母からの手紙付)

【行政の支援】ラッピング費用補助(上限20万)、学校への周知

4. 政策提案(体-②)

運動機会の提供

“運動会支援「アダルト体育祭」”【経済効果】2億円

健康増進・コミュニケーション促進・団結力強化を目的に、
企業向けの運動会サービスを提供。

企業向けの運動会を実施



福井国体軍団

VS



特徴

- ①福井の強化選手との対決や助っ人も
- ②他の企業との交流戦も
- ③ダンスやゲームなどコンテンツ満載
- ④福井産食材の弁当

【行政の支援】 両社への情報提供・マッチング

海山商事運動会

東尋坊から落ちるぐらいの
覚悟でかかってこい！

2016

9.5月

サンドーム福井
企業運動会 10:00開幕

福井国体軍団

VS

